

速報版

第1部 基調講演 14:30-15:30

医療機器・ヘルスケアの イノベーションの現状と今後について

講師：

妙中 義之 氏

国立循環器病研究センター 名誉所員

一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会 理事長

[講師経歴] 1976年大阪大学医学部卒業。同年同大第一外科入局。大阪厚生年金病院、大阪府立病院を経て、1980年より国立循環器病センターにて人工臓器・医療機器の研究開発と製品化に従事。2009年に「一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会」を設立。2017年に定年退職後、現在は、AMEDの医療機器・ヘルスケアプロジェクト・プログラムディレクターなどとして医工・産学官連携活動を幅広く支援。



日時：2022年 **3月15日** 火 14:30～17:00

会場：アルピコプラザホテル（長野県松本市深志1-3-21 / 松本駅から徒歩2分）

参加
無料

※新型コロナ感染拡大の状況によっては、現地&オンラインのハイブリッド開催又はオンライン開催とさせていただきます。

第2部 成果報告会 15:40-17:00

開発事例の紹介

1. 「ダーモカメラ&D'z IMAGE Viewer」 信州大学医学部附属病院 皮膚科 講師 古賀弘志
2. 「熱中症アラートシステム」 株式会社スキノス 代表取締役 百瀬 英哉 氏
3. 「生理学的データ統合システム」 信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 准教授 鳥山香織

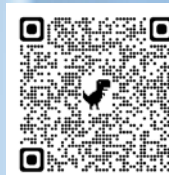
活動報告ほか

4. AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業の活動報告
5. 『医療機器人材育成E-ラーニングシステム』の紹介と参加者募集

お申込み方法 **締切日：3月10日（木）**

下記お申込みフォーム又は下記メールにてお申込み下さい。メールの場合、件名に「第42回医療機器開発全般セミナー申込み」と記載し、①氏名 ②所属機関/会社名 ③所属部門・役職 ④メールアドレスを記載ください。

<https://forms.gle/zyJh9wAAft3doX8R7>



主催：信州大学 学術研究・産学官連携推進機構，信州メディカル産業振興会(SMIA)
共催：公益財団法人長野県テクノ財団 信州医療機器事業化開発センター

【お問合せ先】

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構URA室 / 信州メディカル産業振興会（担当：高橋、勝俣）

TEL: 0263-37-3421 FAX: 0263-37-3425 mail: smia@shinshu-u.ac.jp